※令和４年度以降入学生用

学校番号	２１０

令和５年度　家庭科

教科	家庭	科目	家庭基礎	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	図説「家庭基礎」　（実教出版）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

〇家庭生活に関心をもち、積極的に取り組みましょう
　・生活の様々な現象や課題に対して、知識を付けながら理解を深める。他者の考えを知り、多様な考え方を学び、自分の考えを持つ。
　・実践的・体験的な学習を通して、科学的な理解に基づいた確かな技術を身に付ける。
　・学んだことを自分の生活の問題として捉え、よりよい生活をめざす。

２　学習の到達目標

・人の一生と家族、福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させる
・人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などについて課題を見いだし、その解決をめざして思考を深め、適切に判断し、工夫し創造する能力を身に付けてさせる。
・家庭や地域の生活課題に関心を持ち、生活の充実向上を図る能力と主体的に取り組む実践的な態度を育てる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な技術を身に付けている。	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などについて生活の充実向上を図るための課題を見いだし、その解決をめざして思考を深め、適切に判断し、工夫し創造する能力を身に付けている。	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などについて関心をもち、その充実向上をめざして主体的に取り組むとともに、実践的な態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	自分らしい生き方と家族	○自分について考える ・生涯発達の視点 ・青年期をどう生きるか ・目標をもって生きる ○家族・家庭を見つめる ・さまざまな家族形態を学ぶ ・世帯構成の変化と現代の家族の課題について考える。	a：生涯発達の視点から、青年期や家族・家庭の意義などについて理解し、知識を身に付けている。 b：事例研究などを通して、家族や家庭の在り方について検討することができている。 c：青年期にある自分を見つめ、生涯発達の視点から家族・家庭についての課題を見いだし、その解決をめざして考え、表現している。	定期考査	定期考査 授業観察	ワーク 提出物 授業観察
	子どもとかかわる	○子どもの発達 ・からだと心の発達 ・子どもの生活と健康 ・子どもの遊び ○親になることを考えよう ○保育環境を考える ・子育て環境 ・子どもの権利と福祉	a：子どもの発達と保育について理解し、親になるために必要な知識を身に付けている。 b：子どもの発達と保育について関心を持ち、実践的・意欲的に学習に取り組もうとしている。 c：子どもの発達と保育について、課題を見いだし、その解決をめざして考え、表現している。	定期考査	定期考査 授業観察 提出物	授業観察 提出物
2学期	高齢者とかかわる	○高齢社会の現状と課題 ○高齢者の心身の特徴 ○高齢者を支える社会のしくみ ・社会保障制度と目的	a：高齢者の生活について理解し、家族・地域・社会の果たす役割を認識するために必要な知識を身に付けている。 b：高齢者の生活について、課題を見いだし、その解決をめざして考えている。	定期考査	定期考査 授業観察	
	食生活をつくる	○食生活と栄養・健康 ・何をどれだけ食べたらいいのか？ ・5 大栄養素 ○食生活の安全と衛生 ○調理の基礎 ・調理実習	a：栄養、食品、調理、食品衛生など健康で安全な食生活を営むために必要な知識を身に付けている b：食事と健康、安全と環境に配慮した食生活について、課題を見いだし、その解決を考えている。 c：健康で安全かつ環境に配慮した食生活を営むために必要な技能を日常食の調理実習を通して身につけようとしている。	定期考査	定期考査 調理実習	調理実習 提出物 実習レポート

※令和４年度以降入学生用

	衣生活をつくる	○被服の機能と着装 ・何をどう着るか ・衣服素材と特徴 ○被服の管理 ・家庭での洗濯・保管 ・被服に伝統技能に触れ、簡単修理が行える	a：：被服の機能と着装、被服材料、被服管理などについて理解し、健康で快適な衣生活を営むために必要な知識を身に付けている。 b：被服管理と健康で快適な衣生活などについて、課題を見いだし、その解決をめざして考え、適切に判断し表現している。 c：被服管理と着装、健康で快適な関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査 製作物	授業観察 製作物 製作レポート
3学期	住生活を作る	○住まいは暮らしの器 ・安全で快適な住居 ・住宅広告を読む ・ライフステージにあった住居	a：住居の機能、住環境などについて科学的に理解している b：住居と家族の生活、今後の住生活について課題を見いだし、その解決をめざして考え、適切に判断し表現している。 c：住居と住環境、これからの住生活に関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査 ワーク 振り返りシート	授業観察 ワーク レポート
	消費行動を考える	○契約と消費行動 ・契約について知る ・販売方法の多様化 ・支払い方法を知る ・消費者の権利と責任	a：現在及び将来の消費生活と経済の計画・管理、生活設計のために必要な知識を身に付けている。 b：消費生活と生涯を見通した経済の計画・管理、生活設計について、考え、工夫している。 c：消費生活と生涯を見通した経済の計画・管理、生活設計について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査 ワーク 振り返りシート	レポート 授業観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度